

防沫型 LEDセンサーライト

カベピカ スクエア

取扱説明書



防沫型LEDセンサーライト「カベピカスクエア」をお買い求めいただきありがとうございます。ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。この説明書は購入日を証明するレシート、購入履歴、伝票などと共に、大切に保管してください。

安全上のご注意 使用の前によくお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠ 警告【人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容】

電源コードに傷がついた場合は危険ですので使用を中止してください。そのまま使用しますと感電により人が死亡又は重傷を負う危険性があります。

- コードを強く引っ張らない。
- コードを傷つけない。
- コードを小さく畳む、コードの上に重量物を乗せるなどしない。
- コードを切断しない。
- 本体またはコードを水没させない。故障又は感電の恐れがあります。

⚠ 注意【人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容】

落下や分解、改造、修理、高温、水没などにより人が火傷や感電による障害を受ける恐れがあります。

- 機器を落下させない。しっかりと固定して設置する。
- 本体を分解、改造、修理などしない。
- 高温の場所（ストーブの傍など）に設置しない。
- 水没させない。

使用するにあたってのご注意

1. SLK900の電源はAC100V専用です。他の電圧では絶対に使用しないでください。
2. 設置する前に必ず動作試験をしてください。

製品の特長

- 防沫型ライト 屋外軒下・屋内を問わずに壁面に設置して使用できます。（※1）
- AC100V用 AC100Vのコンセントのある場所の近くの壁面にどこにでも設置できます。
- 3通りの使い方
 - ①光センサーライトとして。
暗くなったら自動点灯、明るくなったら自動消灯。
 - ②人感センサーライトとして。
人の動きを検知して点灯（点滅）、一定時間点灯（点滅）後に消灯。
 - ③人感センサーと光センサーライトを合わせて使用できます。
- 明るいLED照明 LEDの明るさは、5W/10Wが選べます。
- 選べる照明色 白色/昼光色/電球色から選べます。
- 点灯/点滅モード 点灯/点滅を選べます。
※防犯用や動物避けには点滅モードを選んでください。
- 点灯時間 5秒間～15分間の範囲で設定できます。
- 明るさ感度設定
 - ①光センサーライトとして使用時は、設定した暗さになると自動点灯（点滅）、明るくなると消灯します。
 - ②人感センサーライトとして使用時は、人感センサーライトが動作し始める周囲の明るさを設定できます。
 - ③人感＋光センサーライトとして使用時は、人感センサーライトと便利な常夜灯が動作し始める明るさを設定できます。

（※1）防沫仕様とは？

JISIPX4の防水規格です。防水機能の等級で防水等級4（防沫形）の意味です。

※屋外でご使用する場合は軒下に設置してください。

ACコンセントが近くにあれば、屋外軒下・屋内、どこかの壁面にでも設置できます。

使用方法

- 設置する前に、使用方法をよく読んで動作確認をしてから設置してください。

1 取付プレートを外す。

- ・パッケージから本体を取出します。ブリスターパックのフィルムで手を切らないようご注意ください。
- ・背面取付プレートのコード下の「ベロ」を押しつつながら本体を上方にスライドします。【図1】
- ・本体から取付プレートを外します。【図2】

2 背面のコントロールパネルカバーを外す。

背面中央部のコントロールパネルカバーを開けます。【図3】

- ・この部分を付属の小さなプラスチックマイナスドライバー又は指の爪先で90度回し「開」の方向に合わせます。
- ・マイナスドライバー又は爪先でカバーの「ベロ」を引きおこし、カバーを外します。【図4】

3 電源コードのACプラグをAC100Vコンセントに差し込む。

4 コントロールパネルの機能。【図5】

①点灯/点滅モード選択スイッチ

点灯モード：通常の照明として使用する場合に有効です。

点滅モード：注意を促す場合や、防犯用としてお使いください。

②照明の明るさ選択モード

5Wエコモードと10Wフルライトモードの選択ができます。

設置場所に応じて使い分けてください。

③人感センサーライト／人感＋光センサーライト／光センサーライト機能選択スイッチ 次の3通りの使い方ができます。

- 光センサーが周囲の明るさを感知して、暗くなると点灯、明るくなると消灯する自動夜間照明モード。

- 人感センサーが人の動きを感知し照明が点灯するモード。

- 人感＋光センサーが人感センサーの機能と光センサーの機能を合わせて使用できるモード。

④LED照明色選択モード

1.白色／2.昼光色／3.電球色の3つの照明色が選べます。好みの照明色を選んでください。

⑤明るさ感度設定ボリューム

＊ご注意：ボリューム調整について

ボリューム調整は付属の小さなプラスチックマイナスドライバーでゆっくりと回してください。調整範囲以上に回さないでください。また、大きなマイナスドライバーでは回さないでください。ボリュームを破損することがあります。

- 各モードのセンサーライトが動作し始める周囲の明るさを設定します。暗いときだけ点灯させる場合は「暗」に、明るくても点灯させる場合は「明」にします。

- ⑥点灯時間調整ボリューム（人感センサーモードまたは人感＋光センサーモード時のみ使用します）。人感センサーモードまたは人感＋光センサーモードで使用时、人感センサーが感知すると点灯し続ける時間を設定できます。最小5秒間～最大15分間の範囲を選べます。

⑦光センサー 【図6】

本体下部側面にあります。

⑧人感センサー 【図6】

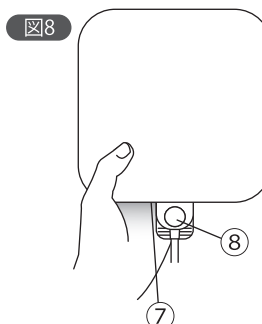
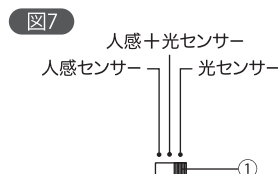
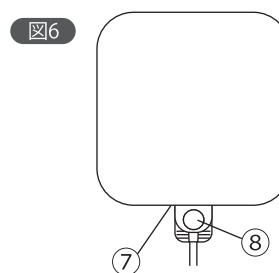
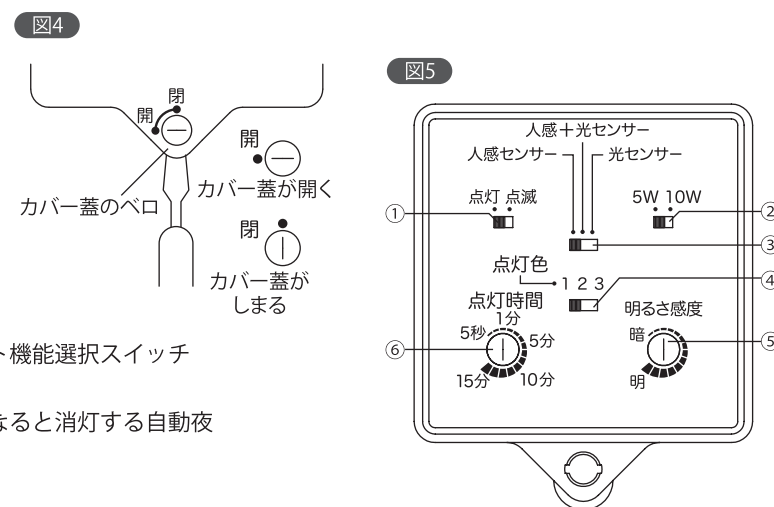
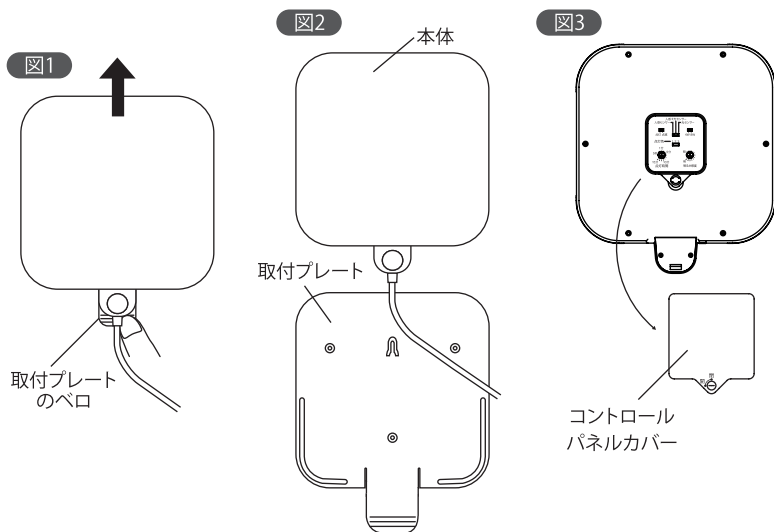
5 光センサーライトとして使用する。

- ①「人感センサー／人感＋光センサー／光センサー」スイッチを「光センサー」にします。【図7】

- ②「明るさ感度」ボリュームをお好みの感度に設定します。【図10②】

＊暗い時だけ点灯したいときは、「暗」側にセットします。

＊明るくても点灯したいときは、「明」側にセットします。



※ご注意

光センサーライトモードで「明るさ感度」ボリュームを1番「明」側にすると、点灯し続けますので調整は「暗」側からおこなってください。

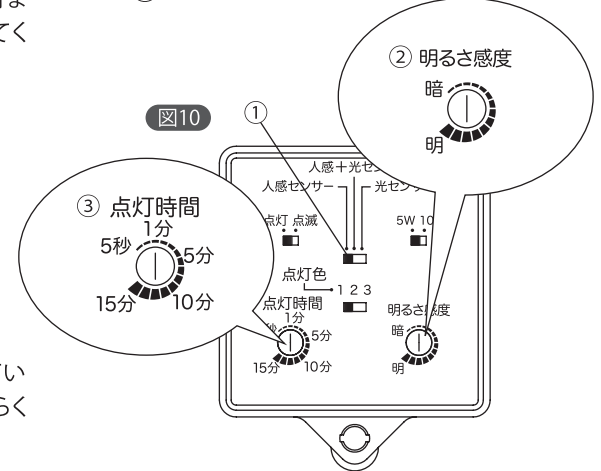
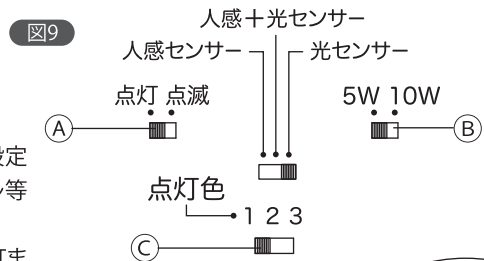
③【動作確認】

周囲の明るさが、設定した暗さになると自動的に点灯します。また、周囲の明るさが、設定した暗さより明るくなると自動的に消灯します。明るいところでテストするには、タオル等を人感センサー左横の「光センサー」に密着させて暗くすると点灯します。【図8】点灯したらタオル等を放すと消灯します。周囲を急に暗くまたは明るくした場合は、点灯または消灯するまでに、数秒のタイムラグ(時間遅れ)が生じますので、ゆっくりと確認してください。

④ライトが点灯しているときに、

- ①「点灯／点滅」切替
- ② 照明の明るさ「5W／10W」切替
- ③ LED照明色「点灯色」切替

確認しながらゆっくりとおこなってください。【図9】



※ご注意:

1. このモードでは人感センサーは機能しません。
2. 光センサーライトとして使用時に、設定した暗さ(明るさ)で、周囲の明るさがとどまってい、少しずつ明るさが変化するとき(曇り空や雨天時、天候が変化するときなど)、しばらくの間点灯と消灯を繰り返すことがあります。この動作は故障ではありません。
3. 光センサーは夜間に街灯や車のヘッドライトで照明されないように取り付けてください。

6 人感センサーライトとして使用する。【図10】

- ①「人感センサー／人感＋光センサー／光センサー」スイッチを「人感センサー」にします。
- ②「明るさ感度」ボリュームを好みの感度に設定します。
* 暗い時だけ点灯したいときは、「暗」側にセットします。
* 明るくても点灯したいときは、「明」側にセットします。
- ③人感センサーによる点灯時間は「点灯時間」ボリュームを回して設定します。
反時計方向が短時間(最小5秒間)→ 時計方向が長時間(最大15分間)です。

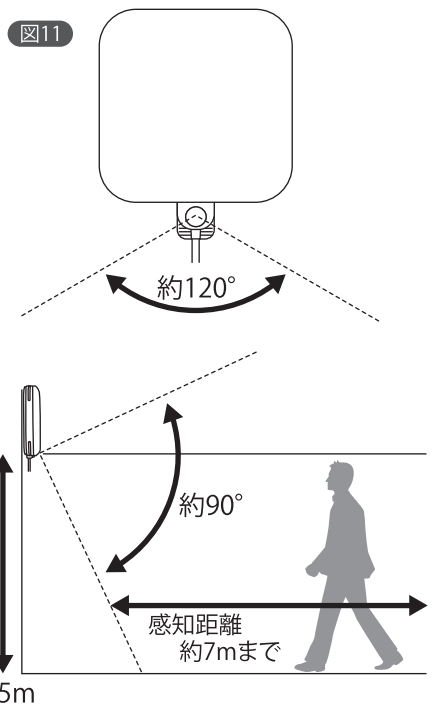
※ご注意

人感センサーライトで使用する時は、「人感センサー」モードにしてから3分程スタンバイの時間が必要です。動作テストは、3分以上経過してから開始してください。

* 人感センサーの感知範囲と使用上のご注意 【図11】

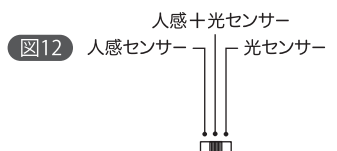
- 感知角度は左右方向約120度、上下方向約90度、感知距離は約7m程度までです。
感知距離は設置する高さや気象条件、設置条件、設置場所により変化します。
- 人感センサーは体温のある人間から出る赤外線動きを感知します。
- 極暑時に周囲の気温が高い場合は、体温との温度差が小さくなるので感度が低下します。この場合、感知しにくくなりますから、本体の近くに行かないと作動しないことがあります。
- 正面から本体に向かう動きに対しても感度が悪く感知しにくくなります。
人が横切る場所に設置することをお勧めします。
- 直射日光を受ける場所にはできるだけ設置しないでください。センサーが紫外線で劣化して寿命が短くなります。また、センサーの劣化等の原因による誤動作が多くなります。
- 体温のある動物の動きにも感知します。
- 屋外では朝夕や気温の上昇が激しい気候時、また、風のあるときには誤動作することがありますので、できるだけこのような条件を受けにくい場所でご使用ください。
- 車やエアコン、換気扇などの排気ガスや、動く車の車体などでも誤動作します。
特に大型車には、かなり遠くを通過した場合でも動作することがあります。
排気ガスや車の動きに影響されないところを選んで設置してください。

【図11】

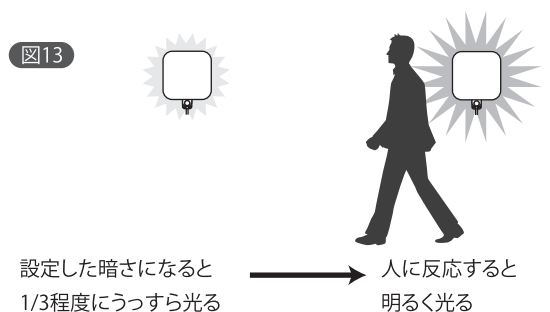


7 人感＋光センサーライトとして使用する。

- ①「人感センサー／人感＋光センサー／光センサー」スイッチを「人感＋光センサー」にします。【図12】
- ②5 光センサーライトと、6 人感センサーライトの機能機能が合わせて使用できます。
それぞれの設定は 5 6 と同様です。【図9】 【図10】
- ③このモードでは「明るさ感度」ボリュームで設定した暗さになると自動的に点灯しますが明るさは1/3程度で、人感センサーが反応すると設定してある5W/10Wの明るさで点灯(点滅)します。設定した暗さより明るくなると消灯します。【図13】

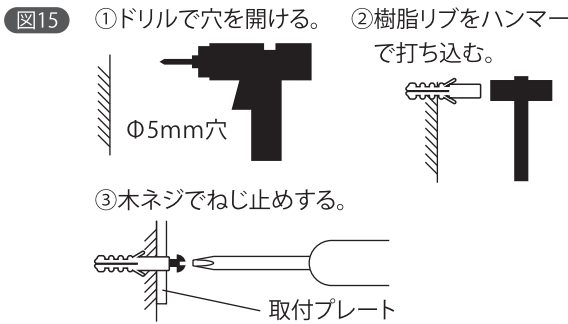
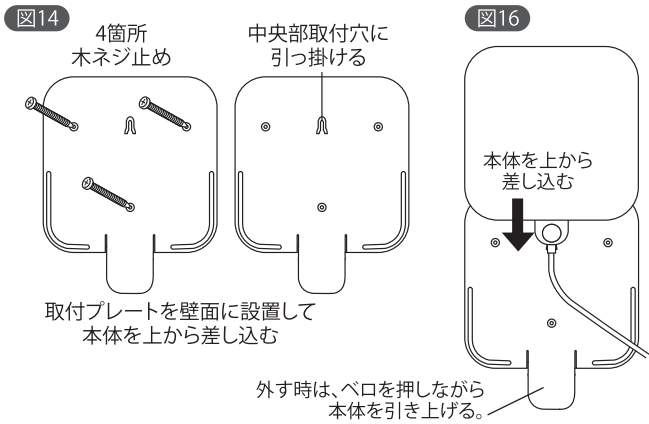


【図13】



8 壁面に設置する。

- 実際に使用したいシチュエーションを想定した設定ができれば、コンセントからコードを抜き、コントロールパネルカバーを取り付けます。
- AC100V 電源を取れる壁面を選びます。
- 近くにACコンセントのある場所から1.5m以内の壁面に設置します。
 - 電源コードの長さが届かない場所に設置したい場合は、延長コードを使用してください。
 - 屋外で延長コードを使用する場合は防水仕様の延長コードを使用し、コンセントとプラグの接続部を自己融着性絶縁テープ(エフコテープなど)でテーピングしてしっかりと防水処理をしてください。
- 取付プレートを壁面に設置する。
- 1) 屋内の壁面、セラミック壁など、直接木ネジで止められる場所では、付属の木ネジ4本を用いて取付プレートをしっかりとねじ止めしてください。 図14
 - 2) 簡易的に設置したい場合は、木ネジ 1 本を用いて中央部の取付穴を引っ掛けてください。 図14
 - 3) 両面テープで止めることもできますが、剥がれなくなりますので、両面テープは剥す時のことを想定して使用してください。
 - 4) 屋外の壁面、金属部分、コンクリート壁などに止める場合は、付属の樹脂リブを使用して木ネジ止めしてください。 図15
 - 5) 本体を上から取付プレートに差し込みます。本体を上からカチッと音がするまで差し込んでください。調整なおすために外す場合は、下部のペロを指先で押しながら本体を持ち上げます。 図16
 - 6) 電源プラグを壁面コンセントに差し込みます。
 - 7) 設置が終わったら動作チェックをおこなってください。



仕様 SLK900

光源	韓国サムスン製LED
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	16W(10W形LED点灯時・昼光色)
点灯／消灯条件	【光センサーモード】周囲が設定した暗さになると点灯(点滅)、設定した暗さより明るくなると消灯。 【人感センサーモード】周囲が設定した暗さになり、人がセンサー感知範囲内で動くとき設定時間点灯(点滅)、動きがなくなると消灯。 【人感＋光センサーモード】周囲が設定した暗さになるとうっすら(約30%)点灯、周囲が設定した暗さより明るくなると消灯。 周囲が設定した暗さになり、人がセンサー感知範囲内で動くとき設定時間明るく点灯(点滅)、動きがなくなるとうっすら(約30%)点灯。
点灯の明るさ	811ルーメン(最大)/10W LED形 白熱電球60W相当(昼光色) 528ルーメン(最大)/5W LED形 白熱電球40W相当(昼光色) 選択可能
点灯色	白色/昼光色/電球色
点灯パターン	点灯/点滅
点灯時間	5秒間～15分間(人感センサーモード・人感＋光センサーモード時)
人感センサー	PIRセンサー/感知範囲 上下方向約90度・左右方向約120度/感知距離 約7mまで(※高さ1.5m設置時) ※感知距離は設置する高さや周囲温度により変化します。※ガラス越しには反応しません。
設置方法	壁面に取付プレートをねじ止めまたは両面テープ止めで本体を上から差し込む
設置場所	屋外軒下または室内。垂直設置。取付プレート併用。
防水性能	防沫仕様 IPX4相当 ※屋外で使用する場合は軒下に設置してください。
外形寸法	W210×H260×D50mm(取付プレートを含む)
質量	約665g(取付プレート・コードを含む)
電源コード	コード長1.8m・耐候性コード
付属品	取付プレート・両面テープ・取付ネジ(4本)・樹脂リブ(4本)・プラスチックマイナスドライバー

※製品の仕様は性能改善などの理由により変更される事がありますので、予めご了承ください。

保証規定 無償保証期間は購入後 1 年間で。

無償保証規定

- 1) 取扱説明書及び本商品の注意書きに従った正常な使用にもかかわらず、保証期間内に故障した場合、無償修理又は交換いたします。
- 2) 故障の場合は、ご購入の販売店ではなく、直接、当社のお客様相談室に電話・FAX又はeメールなどでご連絡ください。
- 3) 無償保証に該当する故障の場合は往復の送料は弊社が負担します。

有償修理

- レシートや販売証明、購入履歴、伝票の写しの提示がなく、ご購入日が明確でない場合及び保証期間内でも次の事項に当てはまる場合は有償修理となります。
- a) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - b) お買い上げ後の落下、取り付け場所の移動、輸送、不適当保存時の故障及び損傷。
 - c) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や冬季乾燥時の異常電圧その他の防御できない外部要因による故障。
 - d) 一般家庭以外の用途(例えば業務用の煩雑、長期使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - e) 無償修理交換以外の運送費、諸掛費用はお客様のご負担となります。

*本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in JAPAN.